

# 参議院議員 島村 大 レポート

2015年新年号 vol.8

発行元：自民党神奈川県参議院選挙区第三支部



## 2015年始動！

謹んで初春のお喜びを申し上げます。

日頃は私の政治活動に対し温かなご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

皆様のご期待に応えるべく、新しい年も元気いっぱい張り切ってスタートしております。

本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

## 第3次安倍内閣発足

昨年12月、衆議院総選挙を経て第3次安倍内閣が発足しました。選挙の結果は衆議院475議席のうち自民党291、公明党と合わせると与党は326議席。衆院の3分の2以上の獲得を果たしました。国民の多くの皆様が「政治の安定」を望まれた結果だと認識しています。

何があっても責任逃れはできません。私も与党議員の一員として、謙虚に皆様のお声に耳を傾けながら、丁寧に国づくりの舵取りに取り組んで参ります。

## 地方創生と女性の活躍

一方で、アベノミクスによるデフレ脱却、経済再生の大改革は、今こそ加速する時です。都会だけでなく地方にも景気回復の風が届くように、また、株を持っていなくても暮らしの中で景気の改善が実感できるように、引き続き経済最優先の政策が進められます。その成長戦略の重要政策が「地方創生」と「女性の活躍推進」です。

年末には、まち・ひと・しごと創生「長期ビジョン」と「総合戦略」が閣議決定されました。経済対策を盛り込んだ今年度補正予算3.1兆円は、それらを含む地方重視の内容です。また、臨時国会で審議できなかった女性活躍推進法案も、間もなくの通常国会に提出されます。

## 医療制度と社会保障

昨年は社会保障制度改革プログラム法案に基づいて医療介護総合確保推進法が成立し、2025年目途の地域包括ケアシステム構築に向けたスタートが切られました。高齢者ができる限り住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを全うできるように考えられた政策です。

今年の通常国会では、同プログラム法に基づき医療保険制度の改正案が審議される見通しです。消費税率の引き上げが1年半先送りになったことも踏まえ、今後どのように負担を求め、どのように給付の伸びを抑えるか。

持続可能な社会保障の充実に向けて、私も国民の皆様の代表として真剣に取り組んで参ります。



昨年末の厚生労働部会、税調に向けた勉強会など

### ◇ 参議院議員 島村 大 事務所 ◇

[神奈川事務所]横浜市保土ヶ谷区帷子町1-40-1-2F

[国会事務所]千代田区永田町2-1-1

参議院議員会館415号室

<https://www.shimamuradai.jp/>

TEL 045-333-1800/FAX 045-333-1820

TEL 03-6550-0415/FAX 03-6551-0415